



Cisco UCS C845A M8 AI サーバ

このマニュアルの印刷版は単なるコピーであり、必ずしも最新版ではありません。最新のリリースバージョンについては、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/datasheet-listing.html>

目次

概要	3
詳細図	4
シャーシの詳細な正面図	4
シャーシの詳細な背面図	5
DC-SCM モジュール	5
サーバ コンポーネント	6
サーバ本体の標準機能と特長	8
サーバの構成	9
ステップ 1 サーバ SKU を確認する	10
ステップ 2 GPU カードを選択する (必須)	11
GPU 装着	13
NVL ブリッジが選択された場合の GPU 装着ルール	13
GPU メモリ装着ルール	14
ステップ 3 ネットワーキング カードの選択	15
ネットワーキング カードの装着	15
ステップ 4 CPU を選択する (必須)	16
ステップ 5 メモリを選択する (必須)	17
ステップ 6 ドライブを選択する (オプション)	19
ステップ 7 電源を選択する (必須)	20
ステップ 8 入力電源コードを選択する (必須)	21
ステップ 9 M.2 SATA SSD を選択する (オプション)	22
ステップ 10 オプションのリバーシブル ケーブル マネージメント アームを選択する	23
ステップ 11 光ファイバ オプション (必須) を選択する	24
ステップ 12 NVIDIA AIE ESSENTIAL LICENSE を選択する (必須)	26
ステップ 13 CISCO INTERSIGHT を選択します (必須)	28
参考資料	29
PCIe トポロジ	29
システム ブロック図	30
技術仕様	31
寸法と重量	31
コンプライアンス要件	32

概要

Cisco UCS C845A M8 ラック サーバーは、アクセラレーション コンピューティングのための NVIDIA MGX リファレンス デザインに基づいた、拡張性、柔軟性、およびカスタマイズ可能な AI システムです。2 ~ 8 個の AMD または NVIDIA PCIe GPU と NVIDIA AI Enterprise ソフトウェア (NVIDIA GPU 用) をサポートしているため、Generative AI の微調整と推論を含む幅広い AI ワークロードで高いパフォーマンスを提供します。

NVIDIA MGX モジュラ リファレンス デザインに基づいて構築された Cisco UCS C845A M8 ラック サーバーは、AI ニーズの変化に応じて拡張できる、柔軟でスケラブルでカスタマイズ可能な AI システムです。2、4、6、または 8 個の PCIe GPU で構成し、生成 AI、グラフィックス、レンダリング、仮想デスクトップ インフラストラクチャに至るまで、多数のワークロードに対処します。

UCS C845A M8 サーバーは、2 ~ 8 個の NVIDIA GPU で構成できます。構成に応じて、PCIe ベースの NVIDIA H100 NVL、H200 NVL、L40S または AMD MI210 GPU から選択できます。MGX 設計の洗練により、他の次世代 NVIDIA および AMD GPU も、これらの GPU が利用可能になると、この同じプラットフォームに導入される予定です。

AI ワークロード向けに特別に設計された AMD の新しいハイエンド Turin (第 5 世代) CPU を搭載したコンピューティングノードにより、UCS C845A M8 は AI サーバー内のボトルネックを回避するために必要な CPU または GPU のパフォーマンスに妥協のないソリューションを提供します。もう 1 つの利点は、NVIDIA ConnectX-7 NIC および / または NVIDIA BlueField-3 DPU を使用してサーバーを構成して、サーバーとの間のデータトラフィックを処理できることです。

NVIDIA H100 NVL または H200 NVL GPU を搭載したシステムには、NVIDIA AI Enterprise の 5 年間ライセンスが付属しています。NVIDIA AI Enterprise は、AI エージェント、生成 AI、コンピュータビジョン、音声 AI などを含んでいます。使いやすいマイクロサービスにより、エンタープライズレベルのセキュリティ、サポート、および安定性によってモデルのパフォーマンスが最適化され、AI で事業を展開する企業のプロトタイプから実稼働へのスムーズな移行が保証されます。

Cisco Intersight® を使用すると、お客様は、他の Cisco UCS® ブレードやラックサーバーと同様に、1 か所からコンピューティング、ストレージ、ネットワーキング インフラストラクチャを表示、制御、自動化できます。

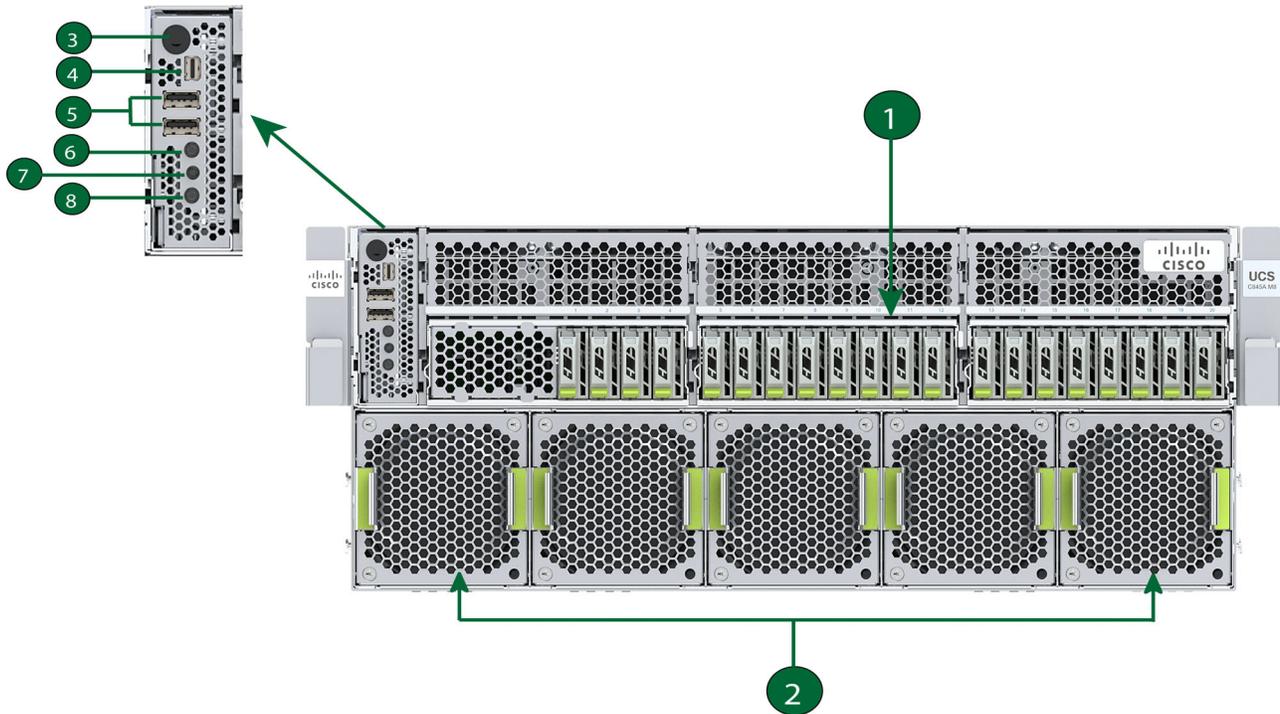
図 1 UCS C845A M8 AI サーバーの正面図



詳細図

シャーシの詳細な正面図

図 2 シャーシの詳細な正面図



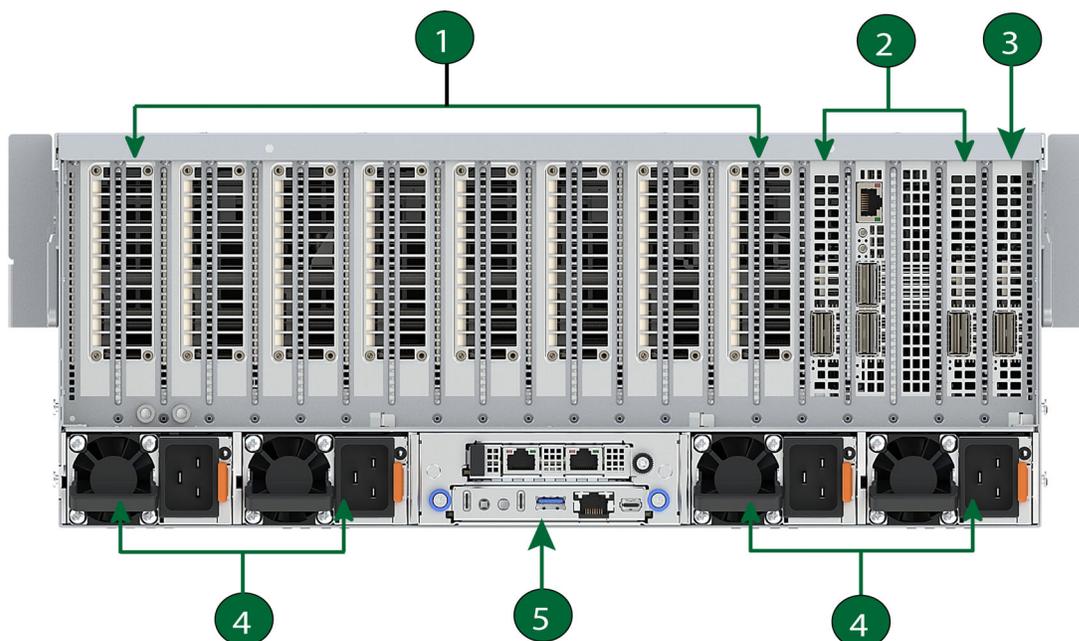
1	ホットプラグ可能な E1.S ドライブ X 20	5	USB 3.0 ポート X 2
2	ホットプラグ可能ファン	6	電源 電力 / 障害 LED 付き電源ボタン
3	サーマル センサー	7	電源リセット ボタン
4	ミニ ディスプレイ ポート ¹	8	ID LED 付き ID ボタン

注:

1. 最適なパフォーマンスを得るには、AST DP をネイティブ DP モニターと接続することをお勧めします。外部アダプタが必要な場合 (例 : DP - VGA、DP - HDMI、または DP - DVI) には、アクティブ タイプのアダプタのみを使用してください。このモジュールは、DP++ タイプのアダプタをサポートしていません。

シャーシの詳細な背面図

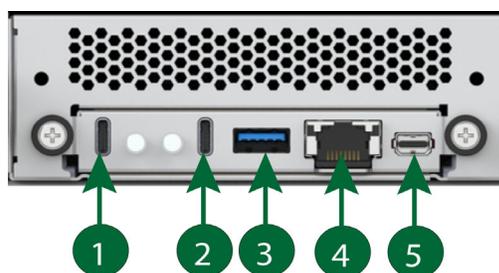
図 3 シャーシの背面図



1	PCIe GPU ダブル幅スロット X 8	4	電源装置 (4、N+1 として冗長)
2	CX7/ BF3 シングルワイド E-W トラフィック (4x)	5	DC-SCM (BMC) (詳細については 図 4 を参照)
3	CX7/BF3 デュアルポート N-S トラフィック	-	-

DC-SCM モジュール

図 4 DC-SCM モジュール



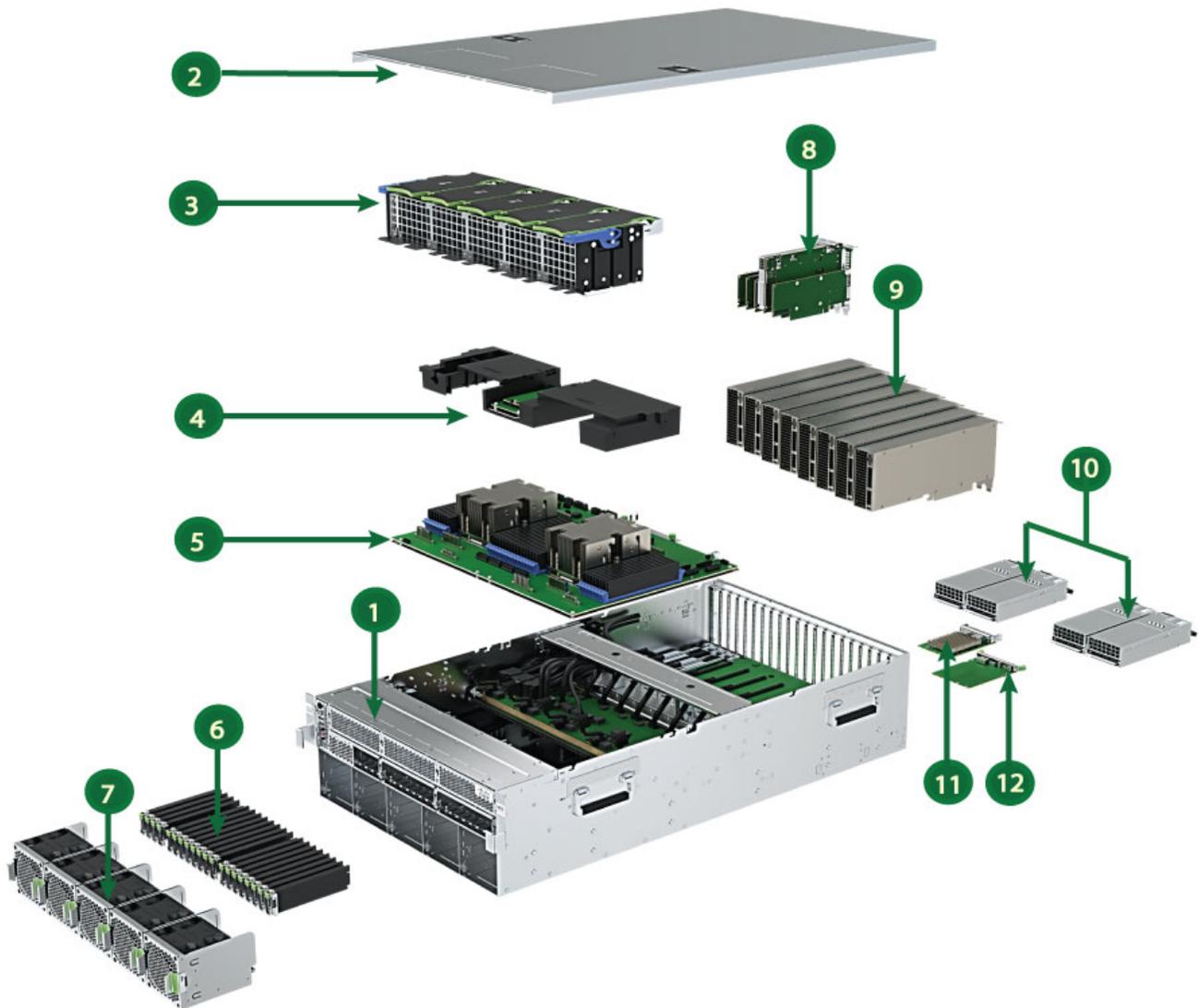
1	USB タイプ C デバッグ ポート	4	RJ45 管理イーサネット ポート
2	USB 3.2 Gen1x1 タイプ C ポート	5	ミニディスプレイポート ¹
3	USB 3.2 Gen1x1 タイプ A ポート	-	-

注:

1. 最適なパフォーマンスを得るには、AST DP をネイティブ DP モニターと接続することをお勧めします。外部アダプタが必要な場合 (例: DP - VGA、DP - HDMI、または DP - DVI) には、アクティブタイプのアダプタのみを使用してください。このモジュールは、DP++ タイプのアダプタをサポートしていません。

サーバ コンポーネント

図 5 サーバ コンポーネント



1	4 ラック ユニット (4RU) シャーシ	7	5 下部冷却ファンとホットスワップ可能ファン
---	-----------------------	---	------------------------

2	上部カバー	8	PCIe EW および N-S オプション
3	5 上部冷却およびホットスワップ可能なファン	9	GPU カード バックプレーンまたはモジュールか。
4	M.2 ドライブモジュール	10	4 つの 3.2KW AC チタン 電源
5	ホスト プロセッサ モジュール	11	OCP 3.0 NIC (RJ45) Intel X710-DA2 (2 x 10GbE)
6	E1.S NVMe ドライブ X 20	12	DC-Secure 制御モジュール (BMC)

サーバ本体の標準機能と特長

表 1 にサーバ本体の機能と特徴を示します。特定の機能に対するサーバーの構成方法（プロセッサ数、ディスクドライブ、メモリ容量など）については、[サーバの構成 \(9 ページ\)](#) を参照してください。

表 1 機能および特長

機能 / 特長	説明
シャーシ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 4 ラック ユニット (4RU) シャーシ
CPU	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第 5 世代 AMD EPYC プロセッサ ■ 各 CPU には 8 チャンネルあり、チャンネルごとに最大 2 つの DIMM と、CPU ごとに最大 16 の DIMM があります
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第 5 世代 AMD EPYC プロセッサを備えた 32 個の合計 DDR5-6400 MT/秒 DIMM スロット (CPU あたり 16 個) ■ 最大 16 個の RDIMM 5200 MT/秒
GPU	<ul style="list-style-type: none"> ■ 最大 8 個の NVIDIA または AMD PCIe GPU
ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 最大 20 台の E1.S NVMe SSD
ブートストレージ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 最大 2 つの M.2 SATA SSD (ハードウェア RAID オプションあり)
PCIe スロット	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1x PCIe Gen5x16 FHHL (North-South トラフィック用)、NVIDIA ConnectX-7 (2x200G)、NVIDIA BlueField-3 B3220 DPU、NVIDIA BlueField-3 3240 (ダブル スロット) ■ 4x PCIe Gen5 x16 FHHL、East-West トラフィック用 : NVIDIA ConnectX-7 (1x400G) または NVIDIA BlueField-3 B3140H SuperNIC
OCP 3.0 スロット	<ul style="list-style-type: none"> ■ x86 管理用の Intel® X710-DA2 (デュアルポート 10GBaseT)
電源サブシステム	<ul style="list-style-type: none"> ■ 4 つの 3200 W (AC) ホットスワップ可能な電源が、N+1 冗長性をサポートします。
ファン	<ul style="list-style-type: none"> ■ ホットスワップ可能なファン (前面から背面への冷却用エアフロー) X 10
前面 IO	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2 x USB 3.0、1 x ID ボタン、1 x 電源ボタン、1 x リセットボタン、1 x miniDP ポート
背面 IO	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1x USB 3.0 A、1x USB 3.0 C、mDP、1x ID ボタン、1x 電源ボタン、1x USB 2.0 C (デバッグ用)、1x RJ45 (管理)
Intersight	<ul style="list-style-type: none"> ■ Intersight は、サーバ管理機能を提供します。

サーバの構成

以下の手順に従って、UCS C845A M8 AI サーバを構成します。

- [ステップ1 サーバSKUを確認するページ10](#)
- [ステップ2 GPU カードを選択する \(必須\) ページ11](#)
- [ステップ3 ネットワーキングカードの選択ページ15](#)
- [ステップ4 CPU を選択する \(必須\) ページ16](#)
- [ステップ5 メモリを選択する \(必須\) ページ17](#)
- [ステップ6 ドライブを選択する \(オプション\) ページ19](#)
- [ステップ7 電源を選択する \(必須\) ページ20](#)
- [ステップ8 入力電源コードを選択する \(必須\) ページ21](#)
- [ステップ9 M.2 SATA SSD を選択する \(オプション\) 22 ページ22](#)
- [ステップ10 オプションのリバーシブル ケーブル マネージメント アームを選択する ページ23](#)
- [ステップ11 光ファイバ オプション \(必須\) を選択するページ24](#)
- [ステップ12 NVIDIA AIE ESSENTIAL LICENSE を選択する \(必須\) ページ26](#)
- [ステップ13 CISCO INTERSIGHT を選択します \(必須\) ページ28](#)

ステップ 1 サーバ SKU を確認する

最上位の注文製品 ID (PID) は、次のように表示されます [表 2](#)。

表 2 トップレベルの注文 PID (メジャー ライン バンドル)

製品 ID (PID)	説明
UCS-MGPUM8-MLB	M8 AI サーバ MLB

ベース サーバの選択

サーバの製品 ID (PID) を [表 3](#) から選択します。



注意：この製品は、承認済みバンドル以外で購入することはできません。(MLB の下で注文する必要があります)

表 3 ベース PID of the C845A M8 AI サーバ

製品 ID (PID)	説明
CAI-845A-M8 ¹	CPU、メモリ、ドライブ、または電源なしの UCS C845A M8 ベースサーバ。

注：

- この型番は、承認済みバンドル以外で購入することはできません (MLB で注文する必要があります)

Cisco UCS C845A M8 AI サーバ：

- 20 ドライブバックプレーンを含む
- レール キットが含まれています
- GPU、CPU、PCIe カード、メモリ DIMM、ドライブ、電源は含まれません。



注：以降の手順に従い、必要なコンポーネントをサーバに追加してください。

ステップ 2 GPU カードを選択する (必須)

GPU オプションの選択

使用可能な GPU PCIe オプションを以下に示します [表 4](#)。



注：

- CIMC および UCSM 管理では固有の SBIOS ID が必要になるため、GPU カードはすべてシスコから購入してください。
- GPU を組み合わせることはできません。
- 最初の GPU はスロット 8 から始め、追加の GPU ペアを隣接するスロットに配置することをお勧めします。装着ルールについては、[表 6](#) を参照してください。

表 4 選択可能な PCIe GPU カード

製品 ID (PID)	PID の説明	最小 / 最大	カード サイズ	スロット
CAI-GPU-H100-NVL	NVIDIA H100 NVL : 400W、94GB、2 スロット FHFL GPU	2/8	FHHL、シングルワイド	すべてのスロット (1 ~ 8)
CAI-GPU-H200-NVL	NVIDIA OEM H200-NVL GPU 600W、141GB、2 スロット FHFL。	2/8	FHHL、シングルワイド	すべてのスロット (1 ~ 8)
CAI-GPU-L40S	NVIDIA L40S : 350W、48GB、2 スロット FHFL GPU	2/8	FHHL、シングルワイド	すべてのスロット (1 ~ 8)
CAI-GPU-MI210	AMD Instinct MI210 : 300W、64GB、2 スロット FHFL GPU	2/8	FHHL、シングルワイド	すべてのスロット (1 ~ 8)
GPU に含まれるアクセサリ / スペア： <ul style="list-style-type: none"> ■ CAI-CBL-GPU-N は、H100 NVL、H200NVL、L40S GPU の選択に含まれています。 ■ CAI-CBL-GPU-A は、MI210 GPU の選択に含まれています。 ■ CAI-BRK-GPU 				

NVLブリッジの選択 (オプション)

使用可能な GPU ブリッジ オプションを以下に示します [表 5](#)。



注：

- サポートされる最大 GPU：最大 8 個の GPU をサポートできます。
- 双方向ブリッジの設定
 - ブリッジごとに最小 2 つの隣接 GPU。
 - 選択した場合、各双方向ブリッジに GPU を完全に装着する必要があります。
- 4 ウェイブリッジの構成：
 - ブリッジごとに最小 4 つの隣接 GPU。
 - 選択した場合、各 4 方向ブリッジに GPU を完全に装着する必要があります。

表 5 PCIe NVL ブリッジ

製品 ID (PID)	PID の説明	サポート対象の GPU
CAI-NVL2-H100	H100 NVL GPU 用の NVIDIA NVL- 双方向 Bridge。 NVPN 900-53651-0000-000	CAI-GPU-H100-NVL
CAI-NVL2-H200	H200 NVL GPU 用の NVIDIA NVL- 双方向 Bridge。 NVPN 900-23945-0000-000	CAI-GPU-H200-NVL
CAI-NVL4-H200	H200 NVL GPU 用の NVIDIA NVL-4 方向 Bridge。 NVPN 900-23946-0000-000	CAI-GPU-H200-NVL
CAI-INF2-MI210	MI210 GPU 用の AMD Infinity- 双方向 Bridge	CAI-GPU-MI210
CAI-INF4-MI210	MI210 GPU 用の AMD Infinity-4 方向 Bridge	CAI-GPU-MI210
含まれるアクセサリ / スペア： <ul style="list-style-type: none"> ■ CAI-GPU-RKIT-NV：NVIDIA GPU および NVLINK ブリッジ取り外しツール キット ■ CAI-GPU-RKIT-AMD：AMD GPU および NVLINK ブリッジの削除ツール キット 		

GPU 装着

表 6 GPU 装着ルール¹

GPU の数	推奨される装着	推奨される装着
2	(S8, S7)	GPU ブロック 1 の 2 GPU
4	(S8, S7, S6, S5)	GPU ブロック 1 の 4 GPU
	(S8, S7) (S4, S3)	GPU ブロック 1 の 2 GPU。GPU ブロック 2 の 2 GPU
6	(S8, S7, S6, S5) (S4, S3)	GPU ブロック 1 の 4 GPU。GPU ブロック 2 の 2 GPU
8	(S8, S7, S6, S5) (S4, S3, S2, S1)	GPU ブロック 1 の 4 GPU。GPU ブロック 2 の 4 GPU

注:

1. NVL ブリッジには、特殊なサービス ツールが必要です。

NVL ブリッジが選択された場合の GPU 装着ルール

表 7 GPU 装着ルール¹

GPU の数	推奨される装着	NVL ブリッジ (Conf. Bridge)	無限ブリッジ	推奨される装着
2	(S8, S7)	NVL2X 1	双方向 X 1	GPU ブロック 1 用の双方向ブリッジ X 1
4	(S8, S7, S6, S5)	NVL2X 2	双方向 X 2	GPU ブロック 1 用の双方向ブリッジ X 2
		NVL4X 1	4 方向 X 1	GPU ブロック 1 用の 4 方向ブリッジ X 1
6	(S8, S7) (S4, S3)	NVL2X 2	双方向 X 2	GPU ブロック 1 用双方向ブリッジ X 1 および GPU ブロック 2 用の双方向ブリッジ X 1
		NVL2X 3	双方向 X 3	GPU Block1 用の双方向ブリッジ X 2 および GPU ブロック 2 用の双方向ブリッジ X 1
8	(S8, S7, S6, S5) (S4, S3, S2, S1)	NVL2 X1 + NVL4 X 1	双方向 X 1 + 4 方向 X 1	GPU ブロック 1 用の 4 方向ブリッジ X 1 GPU ブロック 2 用の双方向ブリッジ X 1
		NVL2X 4	双方向 X 4	GPU ブロック 1 用の双方向ブリッジ X2 および GPU ブロック 2 用の双方向ブリッジ X2
8	(S8, S7, S6, S5) (S4, S3, S2, S1)	NVL4X 2	4 方向 X2	GPU ブロック 1 用の 4 方向ブリッジ X 1 および GPU ブロック 2 用の 4 方向ブリッジ X 1

注:

1. H200 NVL のサポート : NVL2 または NVL4、H100 NVL のサポート : NVL2 のみ。NVL ブリッジには、特殊なサービス ツールが必要です。

GPU メモリ装着ルール



注：コンピューティングメモリの合計サイズが、構成された H200 NVL または H100 NVL HBM GPU の合計メモリの少なくとも 3 倍、および構成された L40S または MI210 HBM GPU のメモリの少なくとも 2 倍である必要があることを提案します。

表 8 GPU メモリ装着ルール

GPU メモリ合計	GPU の数	GPU メモリ サイズ (GB)	推奨される最小システム メモリ容量 (GB)
H100NVL (94GB GPU メモリ)	2	188	768
	4	376	1152
	6	564	2048
	8	752	2304
H200NVL (141GB GPU メモリ)	2	282	1024
	4	564	2048
	6	846	3072
	8	1128	4096
L40S (48GB GPU メモリ)	2	96	256
	4	192	384
	6	288	768
	8	384	768
MI210 (64GB GPU メモリ)	2	128	256
	4	256	512
	6	384	768
	8	512	1024

ステップ 3 ネットワーキングカードの選択

NIC オプションの選択

使用可能な NIC PCIe オプションを [表9](#) に示します。

表 9 使用可能な PCIe カード

製品 ID (PID)	PID の説明	ネットワーキングパス	スロット占有率 ¹
CAI-P-N7S400GFO	NVIDIA OEM MCX715105AS-WEAT 1x400GbE QSFP112 PCIe 第 5 世代 NIC	E-W	スロット 9、11、12、13
CAI-P-N3140H	Nvidia OEM BlueField-3 B3140H SuperNIC 1x400G	E-W	スロット 9、11、12、13
CAI-P-N7D200GFO	NVIDIA OEM MCX755106AS-HEAT 2x200GbE QSFP112 PCIe 第 5 世代 NIC	N-S	スロット 10 のみ
CAI-P-N3220	Nvidia OEM BlueField-3 B3220 DPU 2x200G	N-S	スロット 10 のみ

注:

1. [表10](#) ネットワーキングカードの装着を参照してください。

ネットワーキングカードの装着

表 10 ネットワーキングカードの装着¹

GPU の数	推奨される装着	NIC の数 (E-W トラフィック)	推奨される装着	NIC の数 (N-S トラフィック)	推奨される装着
2	(S8, S7)	1	(S9)	1 (CAI-P-N3220 または CAI-P-N7D200GFO)	S10
4	(S8, S7, S6, S5)	2	(S9, S13)		
	(S8, S7, S4, S3)	2	(S9, S12)		
6	(S8, S7, S6, S5, S4, S3)	3	(S9, S13, S12)		
8	(S8, S7, S6, S5, S4, S3, S2, S1)	4	(S9, S13, S11, S12)		

注:

1. サポート NIC : CX7 または BF3 (EW トラフィック、シングルポート)、CX7 または BF3 (NS トラフィック、デュアルポート) トランシーバが必要

ステップ 4 CPU を選択する (必須)

第 5 世代 AMD EPYC™ プロセッサの特長は次のとおりです。

- Infinity ファブリックインターコネクトを使用した CPU 間通信
- 最大 384 MB のキャッシュ サイズ
- 最大 96 コア
- 電源 : 最大 400 W

CPU を選択する

使用可能な CPU を [表 11](#) に示します。

表 11 使用可能な CPU

製品 ID (PID)	最大ソケット	コア	頻度	デフォルト TDP	キャッシュ サイズ (Cache Size)	DDR5 DIMM の最 大クロック
	(S)	(C)	GHz	(W)	(MB)	(MT/s) ¹
CAI-CPU-A9655	2S	96	2.60	400	384	5200
CAI-CPU-A9575F	2S	64	3.30	400	256	5200
CAI-CPU-A9555	2S	64	3.20	360	256	5200
CAI-CPU-A9475F	2S	48	3.65	400	256	5200
CAI-CPU-A9455	2S	48	3.15	300	256	5200
CAI-CPU-A9375F	2S	32	3.85	320	256	5200
CAI-CPU-A9355P	2S	32	3.55	280	256	5200

注:

1. 一部の CPU について、[表 11 \(16 ページ\)](#) に示すメモリアクセス速度よりも高速または低速な DIMM を選択した場合、DIMM のクロック速度は、CPU 側のメモリアクセスクロックと DIMM クロックのうちの低い方になります。

動作確認済みの構成

(1) 2 個の CPU 構成 :

- から同一仕様の CPU を 2 つ選択します [表 11](#)。

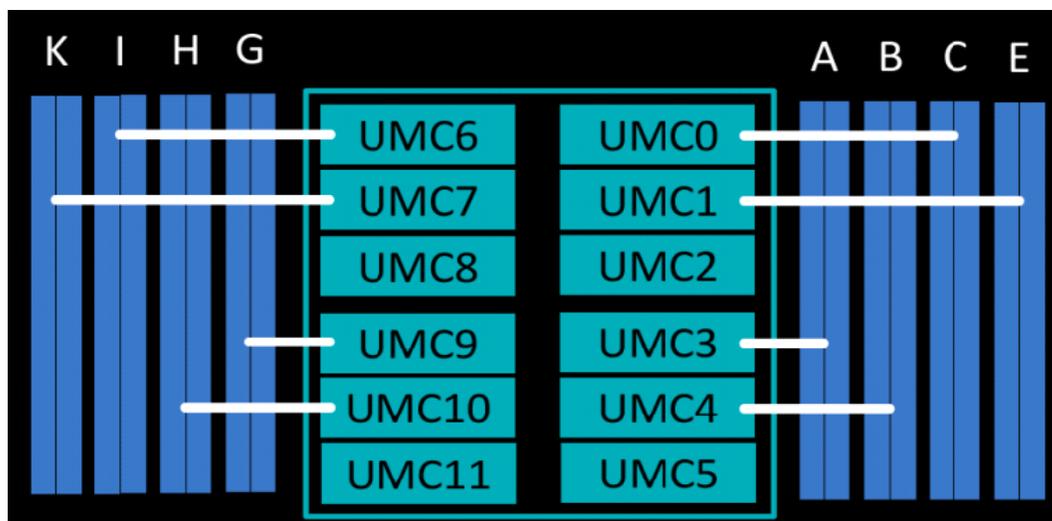
ステップ 5 メモリを選択する (必須)

表 12 はサーバでサポートされるメイン メモリ DIMM 機能について説明します。

表 12 メイン メモリ機能

メモリ DIMM サーバ テクノロジー	説明
DDR5 メモリのクロック速度	第 5 世代 AMD EPYC CPU : 最大 5200 MT/ 秒 1DPC、 最大 4400 MT/ 秒 2DPC
動作時の電圧	1.1 ボルト
DRAM ファブ 密度	16Gb、24Gb、および 32Gb
DRAM DIMM タイプ	RDIMM (登録済み DDR5 DIMM)
メモリ DIMM 組織	CPU ごとにメモリ DOMM チャンネル × 8。 チャンネルごとに最大 2 DIMM
サーバごとの DRAM DIMM の最大数	32 (2 ソケット)
DRAM DIMM 密度およびランク	32GB 1Rx4、64GB 2Rx4、96GB 2Rx4、128GB 2Rx4
最大システム容量	4TB (32x128GB)

図 6 8 チャンネル メモリ構成



DIMM の選択

表 13 に、サポートされるメモリ DIMM を示します。

表 13 使用可能な DDR5 DIMM (第 5 世代) AMD EPYC™ CPUs

製品 ID (PID)	PID の説明	ランク / DIMM
CAI-MRX32G1RE5 ¹	32GB RDIMM 1Rx4 1.1V (16Gb)	1
CAI-MRX64G2RE5	64GB RDIMM 2Rx4 1.1V (16Gb)	2
CAI-MRX96G2RF5	96GB RDIMM 2Rx4 1.1V (24Gb)	2
CAI-MR128G2RG5	128GB RDIMM 2Rx4 1.1V (32Gb)	2

注:

1. FCS 後に利用可能。



注: サポートされているメモリ構成の詳細については、『[C845A M8 メモリ ガイド](#)』を参照してください。

ステップ 6 ドライブを選択する (オプション)

ディスクドライブの標準仕様は次のとおりです。

- E3.S 1T NVMe ドライブ
- ホットプラグ可能
- ドライブはスレッド マウントされた状態で提供

ドライブを選択する

使用できるドライブを [表 14](#) に示します。

表 14 使用可能な E3.S NVMe ドライブ

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブ タイプ	フォーム ファクタ	容量
CAI-NVES1T9K1V	1.9TB E1.S 15mm Kioxia XD7P Hg Perf Med End Gen4 1X NVMe	NVMe	E1.S	1.9TB
CAI-NVES3T8K1V	3.8TB E1.S 15mm Kioxia XD7P Hg Perf Med End Gen4 1X NVMe	NVMe	E1.S	3.8TB
CAI-NVES7T6K1V	7.6TB E1.S 15mm Kioxia XD7P Hg Perf Med End Gen4 1X NVMe	NVMe	E1.S	7.6TB

表 15 ドライブ スロットの装着

E1.S ドライブ スロットの 数	説明
スロット 1 ~ 12	CPU ストレージ
スロット 13、14、15、16	GPU ブロック 1 ストレージ
スロット 17、18、19、20	GPU ブロック 2 ストレージ

ステップ 7 電源を選択する (必須)

電源ユニットは、ホットプラグおよび工具不要の取り付けが可能な共通の電気および物理設計を採用しています。各電源ユニットは、高効率の動作が保証されています。選択したオプション (CPU、ドライブ、メモリなど) に応じて必要な電力を計算するには、次のリンクにある電力計算ツールを使用してください。



警告 : 2024 年¹ 月 1 日以降、欧州連合 (EU)、欧州経済領域 (EEA)、英国 (UK)、スイス、および Lot 9 規制を採用しているその他の国への出荷が許可されるのは、Titanium 定格の PSU のみです。

表 16 電源モジュール

製品 ID (PID)	PID の説明
CAI-845A-PSU	UCS C845A M8 3200W AC 電源チタン



注 :

- 1 台のサーバで 4 台の電源ユニットを使用する場合は、4 つの電源ユニットが同一である必要があります。
- 4 つの電源装置 (PSU) すべてが装着されていることを確認します。
- N+1 冗長性をサポート
- 電力計算ツールを使用して、適切な電源を特定してください。電力計算ツールは、<https://ucspowercalculator.cisco.com/> で見つけることができます。

ステップ 8 入力電源コードを選択する (必須)

電源コードを選択する

表 17 を使用して、適切な電源コードを選択します。

表 17 使用可能な電源コード

製品 ID (PID)	PID の説明
CAB-C13-CBN	CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、27 インチ L、C13/C14、10A/250V
CAB-C19-C20-IND	電源コード C19-C20、インド仕様
CAB-SABS-C19-IND	SABS 164-1 to IEC-C19、インド仕様
CAB-C19-C20-3M-JP	電源コード C19-C20、3 m/10 フィート、日本 PSE マーク
CAB-AC-16A-AUS	電源コード、250VAC、16A、オーストラリア C19

ステップ 9 M.2 SATA SSD を選択する (オプション) 22

- **表 18** から Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラを注文します。ブート最適化 RAID コントローラは、マザーボード上のコネクタに接続し、最大 2 つの M.2 SATA ドライブを保持します。



注:

- Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラは、Linux オペレーティング システムをサポートします
- Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラは RAID 1 および JBOD モードをサポートします
- Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラは、240GB および 960GB M.2 SSD でのみ使用できます
- CIMC は、ボリュームの設定とコントローラおよび取り付け済みの SATA M.2 のモニタリングに対応しています。
- SATA M.2 ドライブは UEFI モードでのみ起動できます。レガシ ブート モードはサポートされていません。
- システムごとに最大 1 つのブート最適化 RAID コントローラがサポートされます。

表 18 ブート最適化 RAID コントローラ

製品 ID (PID)	PID の説明	コントローラのタイプ	ホット スワップ可能
CAI-M2-HWRAID ¹	Cisco ブート最適化 M.2 Raid コントローラ	内部 (Internal)	いいえ

注:

1. CAI-M2-HWRAID は、マザーボード上のコネクタに接続し、最大 2 つの M.2 SATA ドライブを保持します。サーバの電源をオフにする必要があります。スペアとして M.2 RAID コントローラを追加する場合、アクセサリと一緒に注文する必要がある場合があります。
- ブート用に最適化された RAID コントローラ (**表 18** を参照) とともに、**表 19** から 1 個または 2 個の同一の M.2 SATA SSD を注文します。各ブート用に最適化された RAID コントローラは、最大 2 個の SATA M.2 SSD に対応できます。



注:

- M.2 SATA SSD をブート専用デバイスとして使用することをお勧めします。
- ブートに最適化された RAID コントローラには、1 台または 2 台の同一の M.2 SATA SSD を注文します。
- 容量の異なる M.2 SATA SSD を混在させることはできません。

表 19 M.2 SATA SSD

製品 ID (PID)	PID の説明
CAI-M2-240G	240GB M.2 SATA Micron G2 SSD
CAI-M2-960G	960GB M.2 SATA Micron G2 SSD

ステップ 10 オプションのリバーシブル ケーブル マネージメント アーム を選択する

オプションのリバーシブル ケーブル マネージメント アームを選択する

リバーシブル ケーブル マネージメント アームは、サーバ背面の右または左のスライドレールのどちらかに取り付けて、ケーブルの整理に使用します。表 20 からオプションのリバーシブル ケーブル マネージメント アームを選択します。

表 20 ケーブル マネージメント アーム

製品 ID (PID)	PID の説明
CAI-845A-CMA	C845A M8 ボール ベアリング レール キット用のリバーシブル CMA

ステップ 11 光ファイバ オプション (必須) を選択する

光ケーブルを選択する

サーバに推奨される Cisco Optics は、[表 21](#) に記載されています。

表 21 光ファイバおよびケーブルのサポート

製品 ID (PID)	説明
オプティクス	
QSFP-200G-SL4	200GBASE SL4 QSFP56 トランシーバ、MPO、30 m (OM4 MMF 使用)
QSFP-200G-SR4-S	200GBASE SR4 QSFP56 トランシーバ、MPO、100m (OM4MMF 使用)
QSFP-400G-DR4	400G QSFP112 トランシーバ、400GBASE-DR4、MPO-12、500 m パラレル
シングル モード パッチ ケーブル	
CB-M12-M12-SMF10M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、SMF、10M
CB-M12-M12-SMF15M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、SMF、15M
CB-M12-M12-SMF1M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、SMF、1M
CB-M12-M12-SMF20M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、SMF、20M
CB-M12-M12-SMF25M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、SMF、25M
CB-M12-M12-SMF2M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、SMF、2M
CB-M12-M12-SMF30M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、SMF、30M
CB-M12-M12-SMF3M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、SMF、3M
CB-M12-M12-SMF5M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、SMF、5M
CB-M12-M12-SMF7M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、SMF、7M
マルチモード パッチ ケーブル	
CB-M12-M12-MMF 1.5	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、MMF、1.5M
CB-M12-M12-MMF10M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、MMF、10M
CB-M12-M12-MMF15M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、MMF、15M
CB-M12-M12-MMF1M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、MMF、1M
CB-M12-M12-MMF20M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、MMF、20M
CB-M12-M12-MMF25M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、MMF、25M
CB-M12-M12-MMF2M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、MMF、2M
CB-M12-M12-MMF30M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、MMF、30M

表 21 光ファイバおよびケーブルのサポート

製品 ID (PID)	説明
CB-M12-M12-MMF3M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、MMF、3M
CB-M12-M12-MMF4M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、MMF、4M
CB-M12-M12-MMF5M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、MMF、5M
CB-M12-M12-MMF7M	ケーブル、MPO12-MPO12、トランク ケーブル、タイプ B、MMF、7M

ステップ 12 NVIDIA AIE ESSENTIAL LICENSE を選択する (必須)

NVIDIA AIE Essential License を選択する

から必要に応じて NVIDIA AIE ライセンス オプションを選択します [表 22](#)。



注：NVIDIA はシスコが推奨する選択です。以前に購入していない場合は、選択してください。オファーの下の NVIDIA ライセンスの数量：NV-AIE-LIC= は、選択されたサーバの数量の 8 倍 (GPU ごとに 1 個) にする必要があります。

表 22 NVIDIA AIE Essential ライセンス

製品 ID (PID)	PID の説明
ソフトウェア ライセンス	
NV-AIE-LIC =	NVIDIA AI Essential ソフトウェア ライセンス スペア (発注数量 1 のみ)
Standard ライセンス	
NV-AIE-P-5Y	NVIDIA AIE Essentials 向け 24 時間 365 日のサポート サービス (GPU ごと)、5 年
NV-AIE-24X7S-1Y	NVIDIA AIE Essential サブスクリプションと 24 時間 365 日のサポート (GPU ごと)、1 年
NV-AIE-P-1Y	NVIDIA AIE Essentials 向け 24 時間 365 日のサポート サービス (GPU ごと)、1 年
NV-AIE-24X7S-3Y	NVIDIA AIE Essential サブスクリプションと 24 時間 365 日のサポート (GPU ごと)、3 年
NV-AIE-P-3Y	NVIDIA AIE Essentials 向け 24 時間 365 日のサポート サービス (GPU ごと)、3 年
NV-AIE-24X7S-5Y	NVIDIA AIE Essential サブスクリプションと 24 時間 365 日のサポート (GPU ごと)、5 年
NV-AIE-P-5Y	NVIDIA AIE Essentials 向け 24 時間 365 日のサポート サービス (GPU ごと)、5 年
NV-AIE-S-1Y	NVIDIA AI Enterprise Essentials サブスクリプション (GPU ごと)、1 年
NV-AIE-S-3Y	NVIDIA AI Enterprise Essentials サブスクリプション (GPU ごと)、3 年
NV-AIE-S-5Y	NVIDIA AI Enterprise Essentials サブスクリプション (GPU ごと)、5 年
教育	
NV-AIE-EDP-5Y	NVIDIA AIE Ess 向け 24 時間 365 日のサポート サービス (GPU ごと)、EDU、5 年
NV-AIE-24X7EDS-1Y	NVIDIA AIE Essential サブスクリプションと 24 時間 365 日のサポート (GPU EDU 1 年)
NV-AIE-EDP-1Y	NVIDIA AIE Ess 向け 24 時間 365 日のサポート サービス (GPU ごと)、EDU、1 年

表 22 NVIDIA AIE Essential ライセンス

NV-AIE-24X7EDS-3Y	NVIDIA AIE Essential サブスクリプションと 24 時間 365 日のサポート (GPU EDU 3 年)
NV-AIE-EDP-3Y	NVIDIA AIE Ess 向け 24 時間 365 日のサポート サービス (GPU ごと)、EDU、3 年
NV-AIE-24X7EDS-5Y	NVIDIA AIE Essential サブスクリプションと 24 時間 365 日のサポート (GPU EDU 5 年)
NV-AIE-EDP-5Y	NVIDIA AIE Ess 向け 24 時間 365 日のサポート サービス (GPU ごと)、EDU、5 年
NV-AIE-EDS-1Y	NVIDIA AIE Essentials サブスクリプション (GPU ごと)、EDU、1 年
NV-AIE-EDS-3Y	NVIDIA AIE Essentials サブスクリプション (GPU ごと)、EDU、3 年
NV-AIE-EDS-5Y	NVIDIA AIE Essentials サブスクリプション (GPU ごと)、EDU、5 年

ステップ 13 CISCO INTERSIGHT を選択します (必須)

Cisco Intersight™ は、Software as a Service (SaaS) ハイブリッドクラウド運用プラットフォームであり、従来型およびクラウドネイティブのアプリケーションおよびインフラストラクチャ向けにインテリジェントな自動化、可観測性、最適化を実現します。



注：Intersight は Cisco の推奨する選択であり、前もって Intersight を購入していない場合は、選択してください。オファーの下の Cisco Intersight ライセンスの数量：DC-MGT-SAAS は選択したサーバーの数量と同じでなければなりません。

表 23 最上位レベル発注 PID

製品 ID (PID)	説明
DC-MGT-SAAS	Cisco Intersight SaaS

Intersight の選択

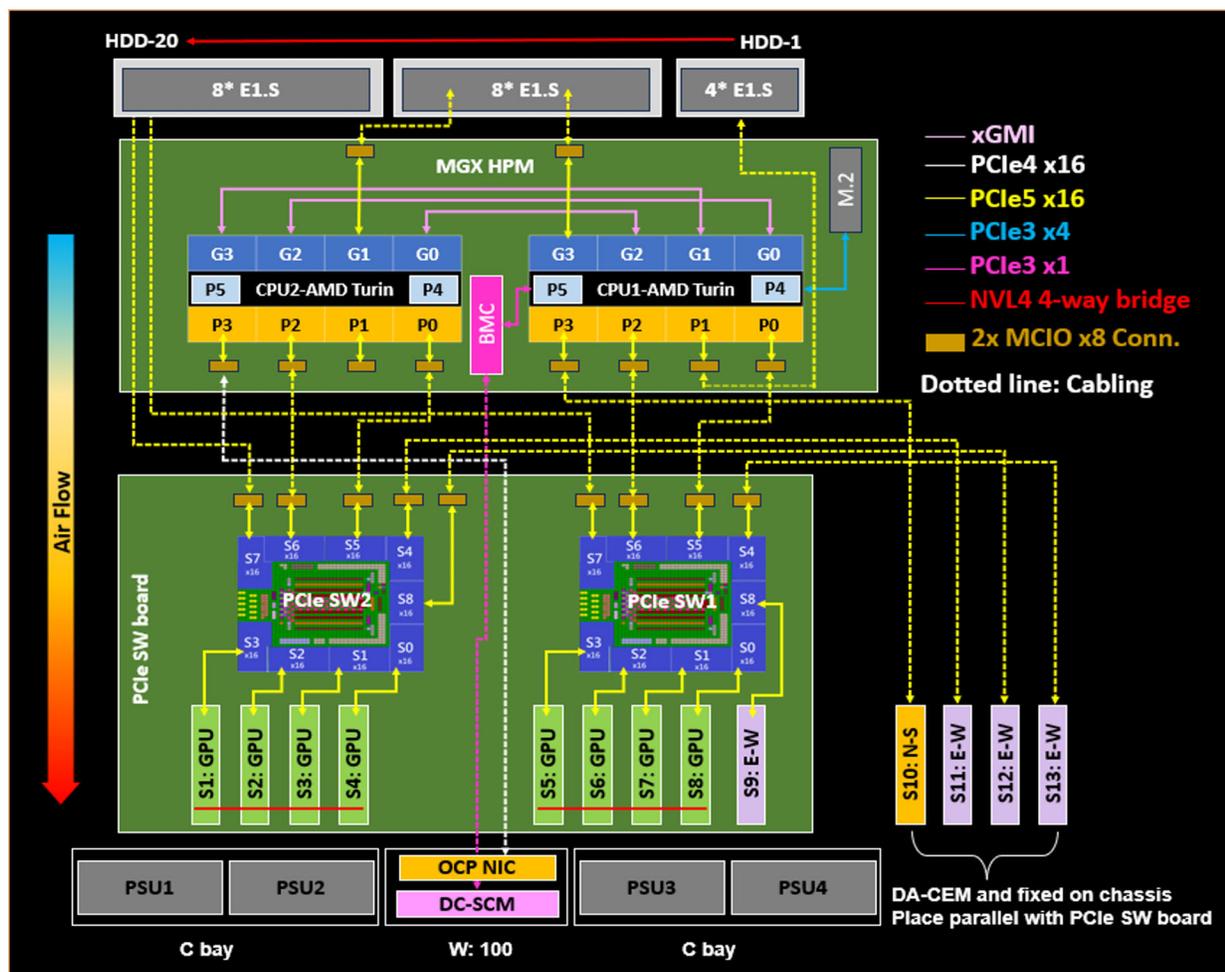
から必要に応じて Cisco Intersight オプションを選択します [表 24](#)。

表 24 Cisco Intersight SaaS

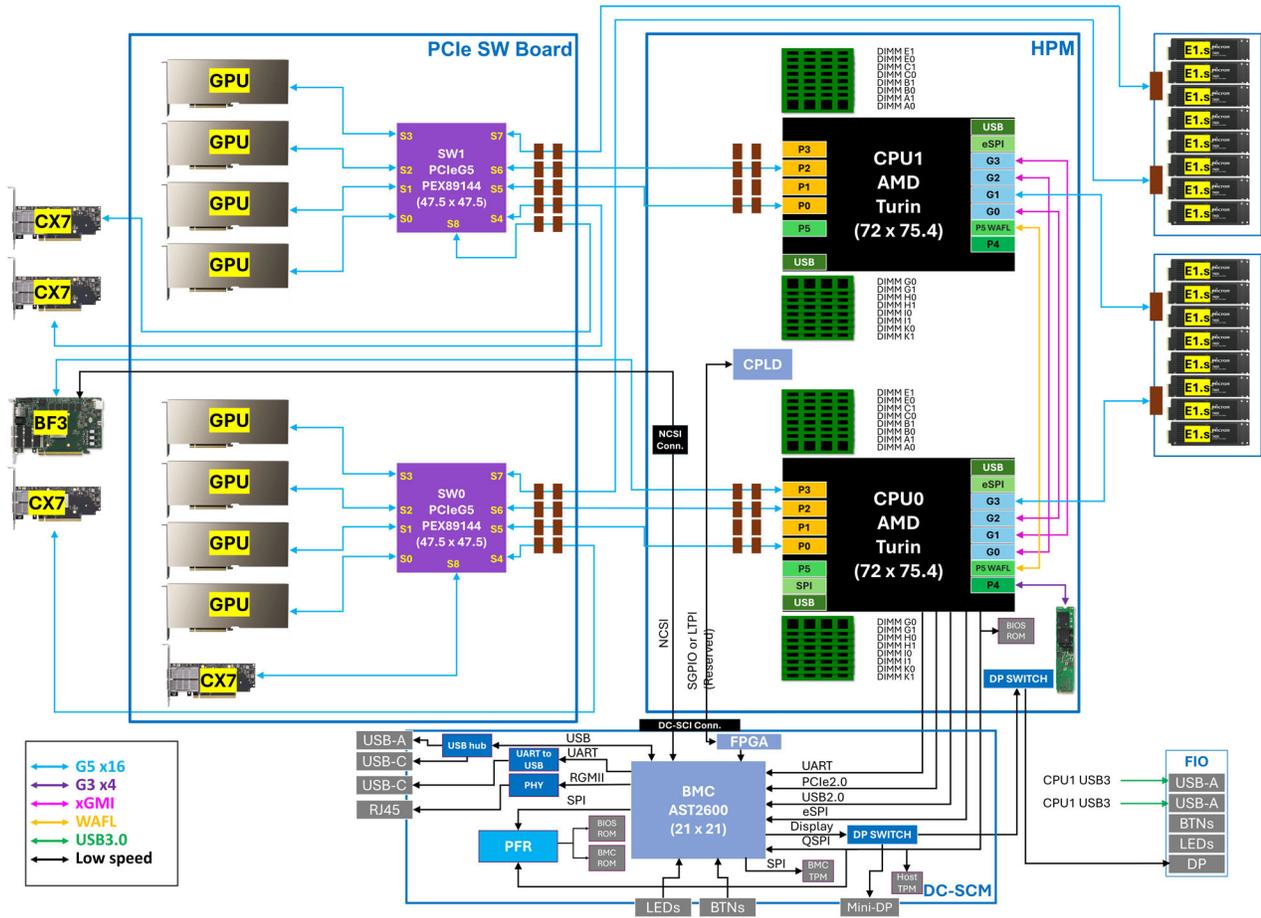
製品 ID (PID)	PID の説明
Cisco Intersight - SaaS	
DC-MGT-IS-SAAS-ES	Infrastructure Services PVA - Advantage
DC-MGT-IS-SAAS-AD	Infrastructure Services PVA - Essentials
Cisco Intersight - プライベート仮想アプライアンス	
DC-MGT-IS-PVAPP-ES	Infrastructure Services SaaS/CVA - Advantage
DC-MGT-IS-PVAPP-AD	Infrastructure Services SaaS/CVA - Essentials

参考資料

PCIe トポロジ



システム ブロック図



技術仕様

寸法と重量

表 25 サーバの寸法と重量

パラメータ	値
高さ	175 mm (6.8 インチ)
幅	482.6 mm (19 インチ)
奥行き	801.9 mm (31.6 インチ)
重量	55 kg (121 ポンド)

電力仕様

表 26 3200 W (AC) 電源装置の仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C20			
入力電圧範囲 (Vrms)	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (Vrms)	90 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W)	3200			
最大定格スタンバイ出力 (W)	36			
公称入力電圧 (Vrms)	100Vac/60Hz	200Vac/50Hz	220Vac/50Hz	
公称入力電流 (Arms)	16.594	15.765	15.486	
公称入力電圧の最大入力 (W)	1652.7	3146.4	3401.4	
公称入力電圧の最大入力 (VA)	1669.4	3279.2	3435.8	
最小定格効率 (%)	90 @ 最大負荷の 10%	94 @ 最大負荷の 20%	96 @ 最大負荷の 50%	93 @ 最大負荷の 100%
最小定格力率 ²	0.92 @ 最大負荷の 10%	0.96 @ 最大負荷の 20%	0.98 @ 最大負荷の 50%	0.99 @ 最大負荷の 100%
最大突入電流 (A ピーク)	35			
最大突入電流 (ms)	10			
最小ライドスルー時間 (ms)	10 @ 定格負荷の 80%			

コンプライアンス要件

表 27 規制に対するコンプライアンス要件

パラメータ	説明
適合規格	CE マーキングの付いた製品は、2014/30/EU、2014/35/EU、および 2011/65/EU 指令に準拠していることを示します。
安全性	<ul style="list-style-type: none"> • UL 60950-1 • UL 62368-1 • CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1 • CAN/CSA-C22.2 No. 62368-1 • IEC/EN 62368-1 • EN 62368-1 • AS/NZS 62368-1 • GB4943.1-2022
EMC : エミッション	<ul style="list-style-type: none"> • 47CFR Part 15 (CFR 47) クラス A • AS/NZS CISPR32 クラス A • CISPR32 クラス A • EN55032 クラス A • ICES003 クラス A • VCCI-CISPR32 クラス A • EN61000-3-2 • EN61000-3-3 • KN32 クラス A • CNS13438 クラス A • EN 300386 クラス A
EMC : イミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> • EN55035 • EN55024 • CISPR24/35

米国本社
Cisco Systems, Inc.
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社
Cisco Systems (USA), Pte. Ltd.
シンガポール

ヨーロッパ本社
Cisco Systems International BV
Amsterdam, The Netherlands

2023 年 11 月発行

© 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。1175152207 10/23

